

都市計画法第 29 条第 1 項の規定により、開発行為の許可を申請します。

令和 年 月 日

四日市市長あて

許可申請者住所  
氏名  
T E L  
申請書作成担当者  
氏名  
T E L  
F A X

開発行為の概要	1 開発区域に含まれる地域の名称		街・調
	2 開発区域の面積		㎡
	3 予定建築物等の用途		
	4 工事施行者住所氏名		
	5 工事着手予定年月日		令和 年 月 日
	6 工事完了予定年月日		令和 年 月 日
	7 自己の居住の用に供するもの、自己の業務の用に供するもの、その他のものの別	自己居住用、自己業務用、その他の業務用	
	8 法第 34 条の該当号及び該当する理由		
	9 その他必要な事項	道路工事施行承認申請、道路占用許可申請、公共物（道路、水路）使用許可申請 公共物（道路、水路）加工許可申請、農地法（第 4 条、第 5 条）届出 農地法（第 4 条、第 5 条）許可申請、その他（ ） 宅地造成及び特定盛土等規制法対象工事の該当（ 有 ・ 無 ）	
※受付番号	令和 年 月 日 第 号		
※許可に付した条件			
※許可番号	令和 年 月 日 第 号		
※手数料			

備考

- 宅地造成及び特定盛土等規制法(昭和 36 年法律第 191 号)第 10 条第 1 項の宅地造成等工事規制区域内において行われる宅地造成又は特定盛土等に関する工事は、本許可を受けることにより、同法第 12 条第 1 項の許可を受けたものとみなされます。
- 宅地造成及び特定盛土等規制法第 26 条第 1 項の特定盛土等規制区域内において行われる特定盛土等に関する工事は、本許可を受けることにより、同法第 30 条第 1 項の許可を受けたものとみなされます。
- 津波防災地域づくりに関する法律(平成 23 年法律第 123 号)第 73 条第 1 項の特定開発行為は、本許可を受けることにより、同項の許可を受けたものとみなされます。
- 許可申請者又は工事施行者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- ※印のある欄は記載しないこと。
- 「法第 34 条の該当号及び該当する理由」の欄は、申請に係る開発行為が市街化調整区域内において行われる場合に記載すること。
- 「その他必要な事項」の欄には、開発行為を行うことについて、農地法その他の法令による許可、認可等を要する場合には、その手続の状況を記載すること。
- 申請手数料を納入通知書（別途、市より交付）により納付すること。

※受付欄